

ちゅうおうどお よる 7. 中央通りの夜



DATA

撮影者 進 正人
撮影地 大分市中央町・府内町

【撮影者コメント】

大分市の中心“中央通り”。昼とは異なる夜の風景を柔らかく暖かい色で表現したかった。

幼い頃、家族でバスに乗り町へ出かけた。デパートで買い物をした。屋上のレストランでご飯を食べた。たくさんの思い出がこの風景にはある。

あれから十余年が経ち、就職活動をする現在、福岡からの高速バスの帰着点もこの場所にある。帰り着くのは決まって夜。街灯に明かりが灯り、ヘッドライトとテールランプの明かりが流れる風景となる。幼い頃に感じた、中央通りに来るワクワク感とは違った、少し寂しく懐かしい思いをこの風景に感じるようになった。

もうすぐ生まれ育った大分を離れ、違う町に住み、新たな生活が始まろうとしている。大分を離れる者にとって、この風景があり続けること、またこの場所に戻りたいと思える風景であること、大分きれい100選事業がそういった者たちの原風景を留める手助けになれば嬉しい。

MAP

